



学校だより

拓魂

知名町立田皆中学校
TEL: 0997-93-2287
平成28年8月22日発行

「命なり わづかの笠の 下涼み」 松尾芭蕉

一隅(いちぐう)を照らす これ即ち国宝なり

校長 牧原 純一

立秋が過ぎ、暦の上では秋になりましたが、厳しい残暑が続いています。また、体育館を困っていた仕切りも撤去され、新しい体育館の全容が見えるようになりました。

標題は最澄の名言です。自分自身の行動が少しでも人のためになり 社会の片隅(一隅)を照らすことができる人こそ、国宝に匹敵するという意味ですが、自分だけの幸せを求めただけでなく、社会の人々のために生きていく姿こそ最善であるという教えでもあります。この沖永良部島の一隅を照らすことのできる人間でありたいと思います。

さて、リオオリンピックでは我々に多くの感動を与えてくれましたが、テニスの錦織選手の活躍で日本は96年ぶりにメダルを獲得しました。その錦織選手の小学校の卒業文集を紹介します。錦織選手は、5歳でテニスを始め、小学6年生の時に全国制覇3冠を達成しました。

僕の夢 錦織圭

この六年間で一番思い出に残ったことはテニスで日本一になったことです。練習で一生懸命やった結果が出たと思います。全国選抜や全国小学生大会、全日本ジュニアの三つの大会で優勝しました。1試合1試合を「絶対勝つぞ」と思ってやりました。そして「優勝」までいけた時は、すごく嬉しかったです。ぼくはテニスのラリーが長く激しく続くところが好きです。いろいろなコースに打ちわけ、深く打ったり短く打ったりします。チャンスボールがきた時、強いボールを打つのが好きです。決まった時はすごく気持ちがいいです。このショットがいつも打てるように練習していきたいです。試合に出ることで友達が増えました。友達が増えたおかげでいろいろな話をしたりいっしょに練習したりできます。それもテニスが好きの一つです。これからはだれにも負けないように、苦しい練習も絶対諦めずに全力でとりくんでいこうと思います。夢は世界チャンピオンになることです。夢に向かって一步一步がんばっていきます。

オリンピックでは、マレー選手に敗北を喫したもののナダル選手に勝ち、銅メダルを獲得しました。夢実現まであと一歩でしたが、これからも応援していきたいです。

★ 学校評議員会 学校関係者評価委員会 信頼される学校づくりのための委員会

7月21日

学校評議員会・学校関係者評価委員会・信頼される学校づくりのための委員会を開催しました。メンバーは本年度の学校評議員の大山修氏(学識経験者)、沖野富秀氏(主任児童委員)、田中俊男氏(P T A会長)、平山しげみ氏(高校生保護者代表)5名と校長、教頭の7名です。委員会の年間計画、田皆中学校の現状、1学期教育活動報告、学校評価結果(改善策)等についての説明後に意見交換を行いました。本校の教育について、様々な御意見・御感想をいただきましたが、今後の改善につながる御意見や御質問等を中心に記述します。

【学業指導・学力向上】

- (1) 学校評価から生徒・保護者ともに基礎的な学力が身につけていると感じている割合が少ない。家庭学習にも課題はあるが、現在している個別対応を継続していくとよいのではない。
- (2) 新屋内運動場の完成により、屋内での活動の充実と部活動の活躍に期待したい。
- (3) 全国学力学習状況調査、N R T学力検査、鹿児島県基礎・基本学習定着度調査等全体的には学力は向上している傾向にあるが、活用する力を高める手立てが必要である。
- (4) 体力テストにおいて、握力、長座体前屈の数値が低いが、保健体育で補助運動として取り入れ、改善につなげてほしい。住んでいる地域や現代の環境などによって体力に差があるのではない。例えば、学校から離れている上城小校区は持久力(シャトルラン)に優れているのではないが、今の子どもは、くわやすきをもって農作業することがないから握ったりすることもないし、腰を曲げる運動もないので数値が低いのではない。

【生徒指導】

- (1) 不登校生徒がいないということなので、これまでどおり未然防止の指導を継続してほしい。
- (2) いじめ撲滅に向けて学校として懸命に努力している状況は伝わってきた。
- (3) 大規模校だけでなく、小規模校においても「いじめ」は起こりうることを前提に教育をしてほしい。(からかい、上級生と下級生のかかわり)

【地域活動】

- (1) 地域P T Aにおいて、もっと地域の人が集まるように、生徒が地域のことを発表する場として活用するといいたくない。例えば、生徒が総合的な学習の時間を使って沖永良部(地域のこ)を調べる学習の発表などよいのではない。
- (2) 地域の育成会という組織を活性化していくためには、中学生のリーダーシップが必要ではないか。字によっては中学生の参加が少ない現状がある。
- (3) 農業に対する理解をもっと深めてほしい。
- (4) あいさつがよい。語先後礼の指導を継続して行ってほしい。
- (5) 先生の顔と名前が一致しないので、積極的に地域の活動に参加してほしい。

【服務指導】

- (1) 最終的には自分で意識改革をしていかなければ難しい。
- (2) 校区外在住の職員は翌日が仕事だと酒気帯び運転の危険が高まる。

9月行事予定

- | | |
|-------------------------------------|------------------------|
| 1日(木) 始業式、夏休み課題テスト、
3年実力テスト(~2日) | 23日(金) 体育大会準備 |
| 2日(土) ボランティア清掃 | 25日(日) 第69回体育大会 |
| 20日(火) 体育大会予行
マッスゲーム練習(20:00~) | 26日(月) 振替休日 |
| | 29日(木) P T A役員会 |